

花渡川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,327箇所
土砂災害特別警戒区域 : 19,778箇所
(令和5年3月末時点)

土砂災害防災訓練



垂水市

土砂災害に関する
出前講座



喜界町立早町小学校



志布志市



南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域，雨量，土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！

土砂災害警戒情報

●鹿児島県と鹿児島地方気象台と共同で、土砂災害の発生の危険性が高まったと判断した場合に、土砂災害警戒情報を発表しています。

土砂災害情報発表の考え方

60分間積算雨量

土砂災害がいつ起きてもおかないエリア

2時間後予測

1時間後予測

予想(点線)

実況(実線)

土壌雨量指数

土砂災害警戒情報の発表基準(DL)

【発表のタイミング】
避難に必要な時間を考慮し、土砂災害警戒情報の発表基準に達すると予想される概ね2時間前に発表する。

基準の見直しポイント

●近年の降雨データ及び災害実績を反映(平成18年～令和2年)

●従来の5kmメッシュ毎の基準から1kmメッシュ毎の基準に細分化することでより細やかな地域単位で危険度を判定

従来の5kmメッシュ

1kmメッシュ

●定常的に人が活動していないなど、重大な被害を及ぼす土砂災害の危険性が認められないメッシュを土砂災害警戒情報の判定から除外

恒久島

鹿児島県河川砂防情報システム



鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

花渡川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

ため池ハザードマップの公表【枕崎市】



ため池ハザードマップの公表

【目的】

大規模な地震や豪雨等で決壊した場合に人的被害の恐れがある防災重点農業用ため池について、被害想定区域や避難場所を表示したハザードマップのホームページへの掲載、学校等の公共施設に看板を設置済みであり、地域住民の自主防災意識の向上、ため池の防災対策や災害時の被害軽減に活用している。

【防災重点農業用ため池】

決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池

農業用ため池(箇所)	うち防災重点農業用ため池(箇所)
2	1 (中島ため池)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	ため池ハザードマップの公表	枕崎市	▶		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

自主防災組織による地域の自助・共助の推進【枕崎市】

○ 地域の防災力を高める警戒避難体制の強化(地域の防災力向上)

実働する自主防災組織を目指して、自主防災訓練の実施を推進。⇒住民の自助・共助を強化することにより、地域全体の防災力、避難体制を向上。

- ・県防災アドバイザーによる出前講座の活用
- ・自主訓練等の準備・計画段階での市職員の派遣
- ・地区防災計画の作成に向けて市からの助言等

- ・地域防災リーダーの育成
- ・市防災研修会による知識の習得と災害に対する備えの実践
- ・児童生徒に対する防災教育の実施



枕崎市内の自主防災組織結成数等(令和5年4月1日時点)

- ・結成公民館等 68公民館
- ・未結成公民館数 6公民館
- ・自主防災組織の組織率 97.61% (市全世帯に対する結成地域の世帯割合)
- ・花渡川流域にある自治公民館数 19公民館

自主防災組織が、浸水・土砂災害を想定した自主訓練を定期的に行うことができるよう、市職員の派遣・助言、県防災アドバイザーの派遣等を行いながら、水防災意識を高め、防災力と避難体制を強化していく。

そのほか、学校等から防災に関する授業や講話等の依頼があった場合は、出前講座というかたちで対応する(児童生徒に対する防災教育の実施→教委、小中学校との連携)。

また、市総合防災訓練では、河川流域の浸水害等を想定した避難訓練や建設業組合、電気業組合、医師会等、関係機関との連携を図った訓練を実施していく。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	地域住民における自主防災組織等の強化	枕崎市	➔		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災マップの更新、情報伝達手段の多重化への取組み【枕崎市】

【近年の災害状況】

近年は、線状降水帯による長期の大雨や局地的なゲリラ豪雨など記録的な大雨により、急激な河川の増水や低い土地での浸水被害など、これまでなかったような被害が全国で起きている。今までは大丈夫だったという意識から、なかなか避難しようとならない、あるいは避難が遅れてしまうケースが想定される。

【取組状況等】

本市では、総合防災マップを令和元年度に作成しているが、その後も土砂災害警戒区域等の追加、市内河川の水位状況による警戒態勢や避難のタイミングなどを記載したものに更新する。また、防災情報を住民に確実に伝達し、早期避難を行うため戸別受信機の設置促進、防災・一般情報提供メールの登録促進を行うとともに、避難時は避難所の込み具合がわかるシステムを活用し、混雑を避け、スムーズな避難が行われるよう周知し利用者の拡大を図る。



○土地のリスク情報の充実・提供
総合防災マップの修正・更新
(令和6年度以降)

- ・土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の情報更新
- ・地区ごとのハザードマップ(拡大版)の作成(より見やすく、わかりやすく)
- ・市内河川の水位情報の周知と警戒態勢についての情報を新たに記載する。

○防災情報、避難体制の検討、連携強化

防災情報の伝達手段の多重化を図り活用を促進

- ・防災行政無線戸別受信機の設置促進(補助制度あり)
- ・防災・一般情報提供メールの登録促進(令和7年度目標:20%以上)
- ・避難所可視化システムの周知



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地リスク情報の充実 避難所情報の充実	総合防災マップの更新 避難所可視化システムの周知	枕崎市			

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

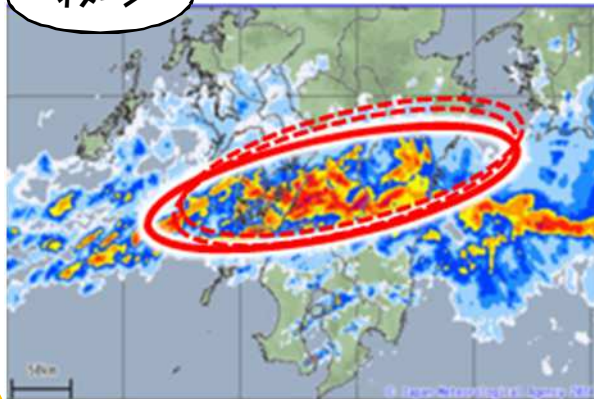
令和5年5月25日13時～

顕著な大雨に関する気象情報を「より早く」提供します

現在は、線状降水帯の**発生**をもって「顕著な大雨に関する気象情報」を発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指し、**最大30分程度前倒して**「顕著な大雨に関する気象情報」を発表。

同時に気象庁ホームページに線状降水帯の発生範囲を表示

イメージ



大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域
(現在時刻の解析)

大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域
(10～30分後の解析)

令和5年2月16日運用開始

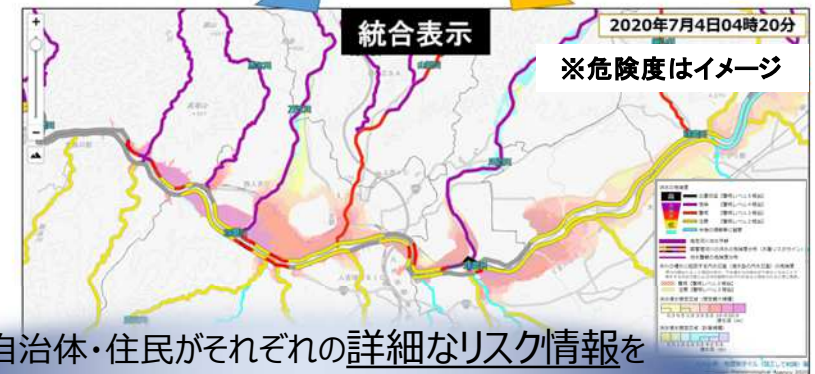
洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
(水害リスクライン)

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
(洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



自治体・住民がそれぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ (気象庁HP) で一元的に確認可能に

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁	→		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材 「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応(教材は気象庁HPで公開)
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jma-el/dounigeru.html>



大雨の時にどう逃げる

自らの命は自らが守る

「避難」の基本

身近な災害リスクを理解し、的確な避難行動をとる

「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分

大雨の時にどう逃げる

個人ワーク

あなたの「避難」

ワークシートを使って避難行動を整理しよう

自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



大雨の時にどう逃げる

グループワーク

みんなで意見交換

誤解や、疑問、不安を解消しよう

みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁	➔		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル

- 10分で防災 -

福岡管区気象台HP (教材はこちら)
<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>



10分で防災

- **短時間**で命を守る防災の学習
- **子どもたち自身**で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「**きっかけ**」となることを期待
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能
- **4現象** (台風、大雨、地震・津波、火山) の教材を用意

ステップ1 考える①

ワークシート

台風が近づいたときに、
どんなことがおきると思いますか？

何が起きる	
ここに色々書いてください！	

ステップ1 考える②

ワークシート

台風による災害にあわないために、
どういう行動をとりますか？

何が起きる	どういう行動をする
	今度は、ここに書いてください！

ステップ2 話し合う

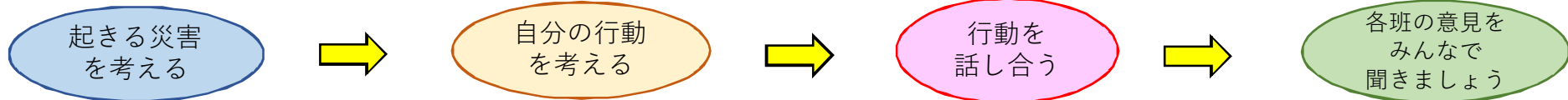
他人の考えを聞いて、新たな「気づき」を生み出す

台風が近づいてくると、何が起きると思いますが？

何が起きる	どんな行動をする？
水害がおこる	安全なところにみんなする。
雨がたくさんふる	進路などはあくしておく。
土砂くずれ	水、食べものを準備しておく。
高潮、川の氾濫	高いところに行く。
強風	

ステップ3 振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。用水路や道路のマンホール。普段は何でもない場所が、突然の大雨で、命を落とす場所に変わることがあります。「自分の身は自分で守る」という意識を身につけましょう。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁	➔		

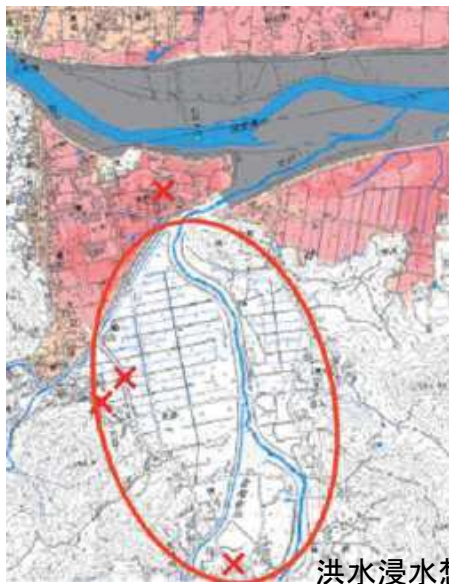
花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

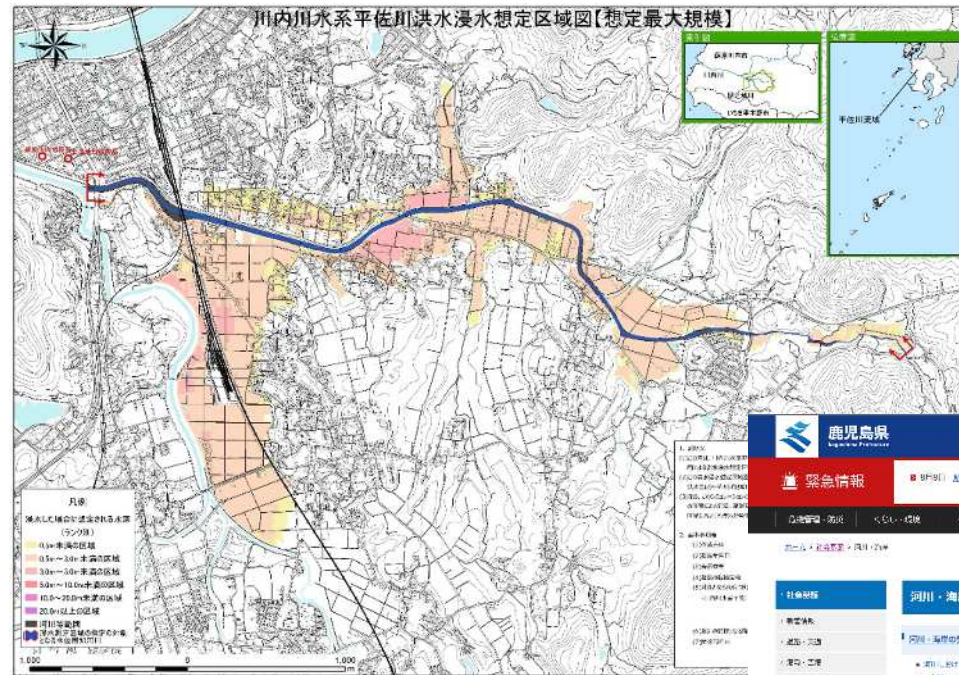
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・ 現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・ 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・ 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ



県HPで公表予定

浸水想定区域図(仙台河川国道事務所)

赤×印は被害発生位置

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供【鹿児島県、気象庁】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。下図のように花渡川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

花渡川流域における 水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

花渡川水系内に設置されている各施設数（R3.3末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	1	1	1	1
気象庁	—	—	—	1
合計	1	1	1	2



危機管理型水位計



簡易型河川監視カメラ



凡例	
▷	水位計, カメラ
▲	水位計
△	危機管理型水位計
○	雨量計(県)
●	雨量計(気象庁)

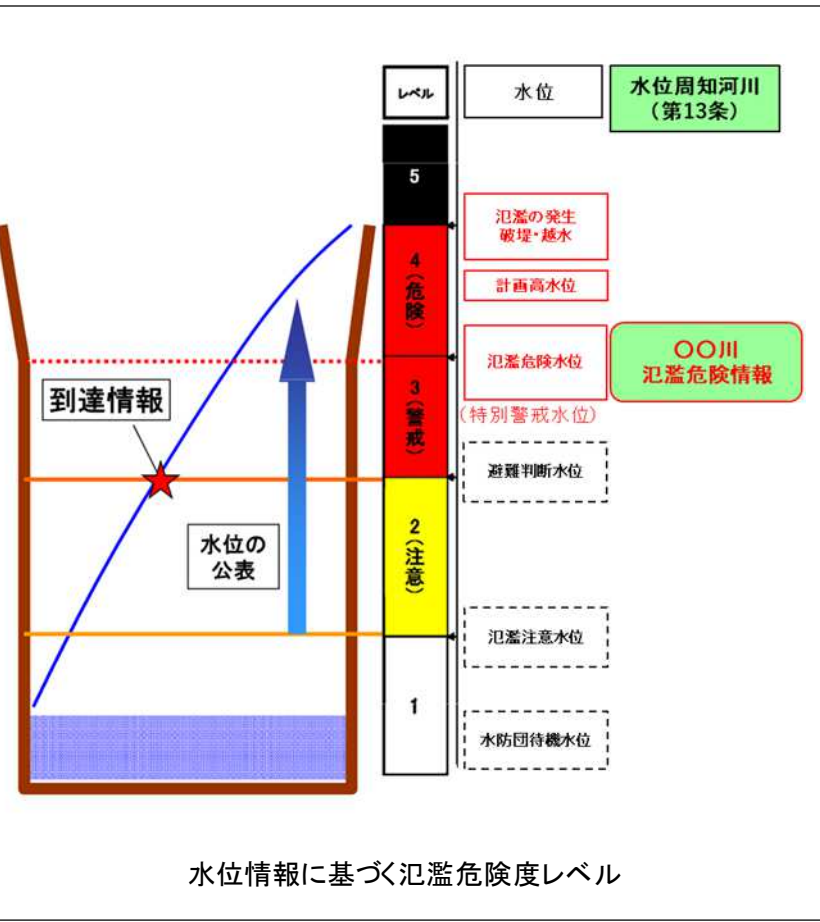
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供	鹿児島県、気象庁	▶		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位周知の実施【鹿児島県】

- 洪水により相当な損害を生じるおそれがある河川として、花渡川水系花渡川を水位周知河川に指定している。
- 河川の水位が、豪雨等により増水してはん濫危険水位に達したときは、当該河川の水位又は流量を水防管理者に通知する。
- 気象情報と同様に報道機関にも通知されるほか、鹿児島県河川砂防情報システムでも公表し、住民の避難行動に資する。



河川名	基準地点	水防団待機水位 (m)	氾濫注意水位 (m) レベル2 水位	避難判断水位 (m) レベル3 水位	氾濫危険水位 (m) レベル4 水位
花渡川	神浦橋	2.10	2.60	2.90	3.30

基準水位

鹿児島県河川砂防情報システム

水防警報発令状況

2024年07月30日15時45分 現在

水位一覧表(全県)

2024年07月30日15時45分 現在

河川名	橋名	所在地	最新観測時刻	水位	注意水位	危険水位	避難水位	水位差 (m)	流量 (m³/s)	流量差 (m³/s)	流速 (m/s)	流速差 (m/s)	水深 (m)	水深差 (m)	流速 (m/s)	流速差 (m/s)
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	4.11	3.78	3.91	3.84	0.31	0.02	2.50	7.81					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:49	3.92	3.54	3.66	3.56	0.40	0.00	3.00	6.81					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:49	3.63	3.29	3.41	3.30	0.33	0.00	2.50	4.11					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.23	2.20	2.30	2.30	0.00	0.00	4.00	4.91					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	1.14	1.19	1.01	1.01	-0.05	0.00	4.00	2.41					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.22	2.17	2.01	2.01	0.21	0.00	5.10	5.11					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:49	2.21	2.16	2.01	2.01	0.20	0.00	5.00	5.01					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	4.11	3.40	4.00	3.90	0.21	0.01	3.00	6.81					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:49	3.47	3.17	3.01	3.01	0.46	0.00	2.50	9.11					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:49	4.44	3.40	3.41	3.40	1.04	0.00	1.50	9.01					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.11	2.10	2.01	2.01	0.10	0.01	1.50	5.51					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	3.01	2.50	2.51	2.50	0.51	0.00	4.00	4.01					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	3.01	2.50	2.51	2.50	0.51	0.00	4.00	4.01					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	3.11	2.40	2.41	2.40	0.71	0.01	30.00	8.21					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	1.20	1.16	1.01	1.01	0.19	0.00	3.00	4.61					
甲斐川	神宮橋	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.91	2.28	2.27	2.26	0.65	0.00	2.00	7.91					

水防警報発令時刻

水防警報河川名	水防警報河川名	現在水位	発令時刻	発令時刻
甲斐川	神宮橋	1.01[m]		
甲斐川	神宮橋	1.41[m]		
甲斐川	神宮橋	1.71[m]		
甲斐川	神宮橋	1.21[m]		
甲斐川	神宮橋	1.51[m]		
甲斐川	神宮橋	1.41[m]		
神宮橋	神宮橋	1.61[m]		
神宮橋	神宮橋	1.91[m]		
神宮橋	神宮橋	1.81[m]		
神宮橋	神宮橋	1.01[m]		
神宮橋	神宮橋	1.31[m]		
神宮橋	神宮橋	1.51[m]		
神宮橋	神宮橋	1.51[m]		
神宮橋	神宮橋	1.71[m]		
神宮橋	神宮橋	1.81[m]		
神宮橋	神宮橋	-0.26[m]		

鹿児島県河川砂防情報システム

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位周知の実施	鹿児島県	→		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報(洪水浸水想定区域や浸水実績)について、地図情報上に集約化し、わかりやすく県ホームページに公表(R3.2月末より運用)

<http://www.kago-kengi-cals.jp/kasen/doui.html>



トップページ

洪水浸水想定区域

トップページ(拡大)

河川名: 重信川
 被災年月日: 令和元年7月1日
 被災箇所: いちき串木野市大里地内
 被災原因: 堤防決壊
[浸水実績情報](#)

浸水実績等の周知

河川名	大里川	注意事項
被災年月日	令和元年7月1日(土曜)	・被災箇所の市町村名は、当時の市町村名となっています。
被災箇所	いちき串木野市大里地内	・浸水範囲、範囲等は、被災時の現地調査、聞き取り等によるものです。
浸水原因	堤防決壊(2ヶ所)	

■ 洪水浸水想定区域
■ 浸水実績

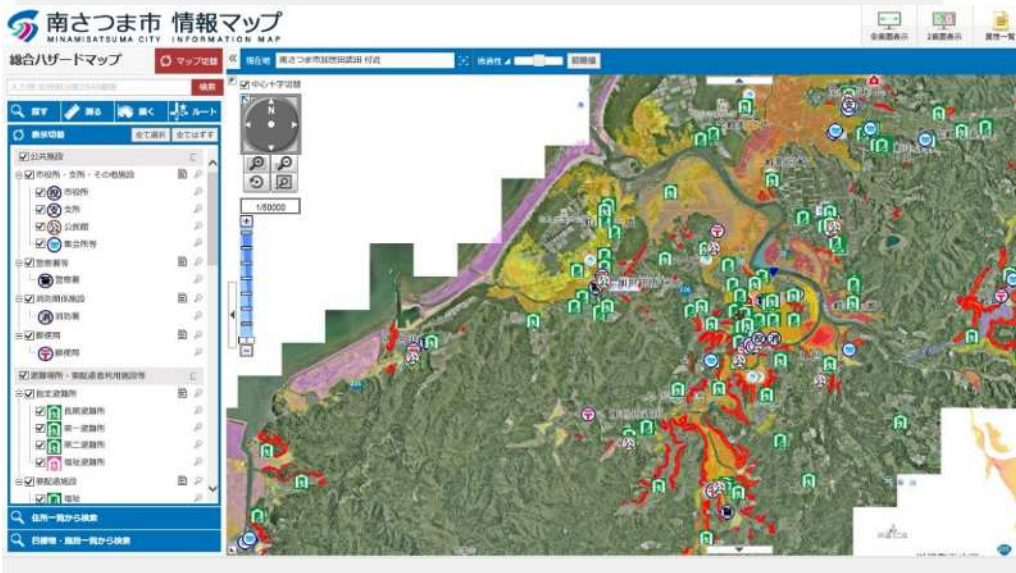
それぞれの枠内をクリックで詳細メニューの表示

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県			

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災ハザードマップの作成・公表【南さつま市】



防災ハザードマップの公表

【目的】

破堤による氾濫等の浸水情報、土砂災害警戒情報や地震による津波浸水情報等と住民避難情報を市民向け公開型GISで提供することで市民サービスの向上、防災意識の向上を図る。

【公表方法】

- ・A4冊子(市内全世帯配布)
- ・住民公開型GIS(パソコン、スマートフォン等)

【提供情報】

- ・指定緊急避難場所、指定避難所
- ・洪水浸水想定区域
- ・土砂災害警戒区域
- ・津波浸水区域
- ・金峰ダム浸水区域
- ・ため池浸水区域
- ・市道網図 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップ関連	住民公開型GISによるハザードマップの公開	南さつま市			

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災訓練の実施・防災研修会の開催【南さつま市】



防災訓練の実施

【目的】

南さつま市地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が一体となった訓練を実施し、発災時の応急対応、住民の防災意識の高揚を図る。

【訓練場所】

毎年度 9月開催 加世田地域、笠沙地域、大浦地域、坊津地域、金峰地域の隔年開催

【参加団体】

市、消防、消防団、地域住民、市内事業所、警察署、自衛隊、関係機関 等

防災研修会の実施

【目的】

防災意識の普及啓発と自主防災組織の育成・強化を図る。毎年度1～2回開催

市内:82組織 組織率:89.3%

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水防災意識の醸成	・総合防災訓練の実施、自主防災会等を対象とした研修会の開催	南さつま市	▶		

花渡川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県の事例】

地域の防災リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による地区防災計画作成

D I G（災害図上訓練）の様子

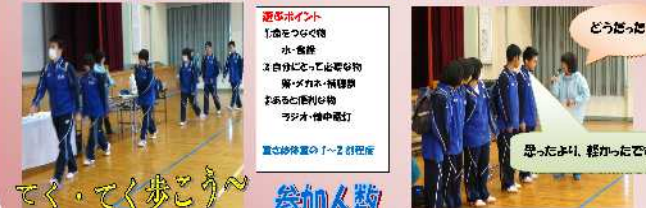


防災研修センターによる出前講座

非常持出品について考えよう！！



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



てく・てく歩こう～

参加人数
240人

その他の取組

- ・ MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・ 防災・お天気フェア
- ・ 防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修, 出前講座等	県			